

平成24年度「男女共同参画地域防災体制づくり事業」概要

◎防災対策における男女共同参画モデル事業（一部業務委託）

- ・東日本大震災で避難所を設置した市町において、男女共同参画の観点から聞き取り等の調査を実施し、具体的な課題等を把握する。
- ・県内2カ所（青森市及びおいらせ町）のモデル地区において、町内会・地区・PTA・子ども会・婦人会等を構成メンバーにして実行委員会を設置する。
- ・調査結果を踏まえて、男女共同参画の視点からの防災対策等について検討し、ワークショップや実地調査等を実施する。

①被災市町への調査

- * 被災市町及び避難所関係者等に対して調査実施

②ワークショップ全4回（委託）

【テーマ：安心できる避難所をつくろう！】

- * 男女共同参画の視点からの課題を洗い出し、その解決策等について検討する
- * 実地調査を踏まえて再検討、まとめ → 防災対策パンフレットへ反映

③実地調査の実施（委託）

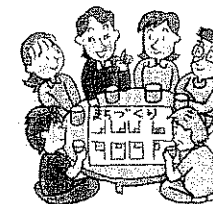
- * 災害想定に基づき仮説を立て、避難所を設置
- * 男女双方の視点を踏まえての課題検証（高齢者・子ども等への配慮など含む）
- * 炊き出し体験、非常食試食、お泊り体験などの実施 等



◎男女の視点を取り入れた防災対策パンフレットの作成

- ・ワークショップの実践等を通して、災害時における地域での課題と解決策等を取りまとめ、男女共同参画の視点を取り入れた防災対策に係るパンフレットを作成する。

- ・県内に配布し、地域における防災対策への男女共同参画について啓発する。



◎男女が共に支え助け合える意識啓発

- * 防災や災害復興の取組にあたっての男女共同参画の視点の必要性について、講演会を実施する。（平成24年12月青森市開催予定）
- <併せて・・・>
 - ・モデル事業の実施結果発表
 - ・防災対策パンフレットの配布、周知